

Dearest

高い感性とクラス感を見極める大人の女性へ



目もとに舞う花びらの軽やかさ

<http://clear-vision.jp/dearest/>

“Dearest” に秘められたストーリー

“Dearest (ディアレスト)” とは19世紀に流行した Diamond(ダイヤモンド)、Emerald(エメラルド)、Amethyst(アメジスト)、Ruby(ルビー)、Sapphire(サファイヤ)、Topaz(トパーズ)の宝石の頭文字を使った文字遊びで「親愛なる人」という意味が込められています。大切に思う気持ち、親しい気持ち、可愛がりいつくしむ心に輝きを。宝石はひとつ身につけるだけでも気持ちが変わります。その人がその人らしく輝ける、自分らしさを際立たせるようなメガネを造っていきたいという気持ちを込めてつけました。

あなたらしく輝けますように…。

ブランドコンセプト

“Dearest” は、ユーザビリティ(使いやすさ)をキーワードに開発されました。メインターゲットは、実年齢よりも若々しく、ファッションに対する高い感性と上質を見極める選択眼を併せ持った、累進エントリー層からの40代女性。このクラスターは、様々なライフシーンにマッチするように、若すぎない落ち着き・上品・上質・日常着などをキーワードにワードローブを選びます。

ユーザーを中心に据えて、シンプルで心地よいスタイリングと快適な掛け心地の一体化をテーマに開発された“Dearest”。

40代からの大人の女性にむけての提案です。



安らぎや心地よさといった、気持ちにはたらきかける“カタチ”をテーマに金属のラインによる造形活動を展開するクリエイター「浦山 薫」氏をデザイナーとして起用しました。

フラワーシルエットの曲線美とリズム感。

デザインコンセプト

新作の“Dearest” は、永遠に愛される花の中から優雅なシルエットの“カラー”を思わせる立体的なテンプルにデザインされています。

高い感性とクラス感と優雅を感じるフォルム。

花びらを感じさせる、他にはないシルエットの曲線美とリズム感を感じてください。

ALL MADE IN JAPAN

デザイン、製造、品質管理その全てを日本で行い、高い品質と技術力で造られた信頼性の高い日本製のメガネ。選びぬかれた最高級のβチタンを日本の技術で掛けここの良いフレームに仕上げました。



C 60: グリーン



C 10: ライトブラウン



C 50: ネイビー



C 80: レッドマット

DE-141 52□16-135 ↓30.0

リム: βチタン / ブリッジ: βチタン / ヨロイ: βチタン
テンプル: βチタン



C 84: ワイン/GP



C 30: ピンク



C 47: GP/WP

DE-142 53□16-135 ↓34.7

リム: βチタン / ブリッジ: βチタン / ヨロイ: βチタン
テンプル: βチタン



C 94: ブラック/GP



C 50: パープル/VO



C 60: ライトグリーン/W



C 57: ネイビー/W

DE-143 50□17-135 ↓32.0

リム: βチタン / ブリッジ: βチタン / ヨロイ: βチタン
テンプル: βチタン

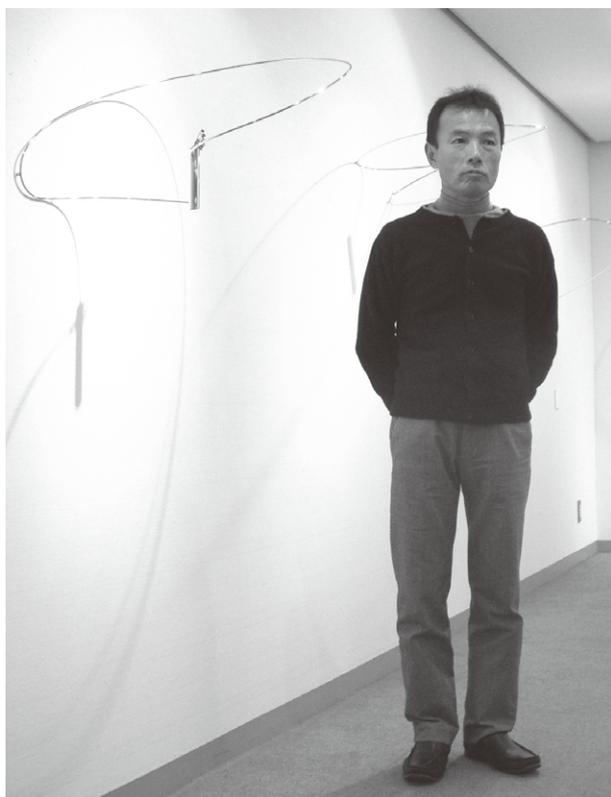


C 89: エンジ/BK

仕様一覧

	DE-141	DE-142	DE-143
スペック			
原産国	純日本製	純日本製	純日本製
サイズ	52□16-135	53□16-135	50□17-135
フレームPD	68	69	67
レンズ天地幅(mm)	30.0	34.7	32.0
フレーム前傾角	7°	7°	7°
顔幅距離(mm)★	133.6	135.8	132.0
レンズカーブ	4°	4°	4°
フレームカーブ(そり角)	5°	5°	5°
仕様 ※素材の生産国は全て日本製			
リム	βチタン	βチタン	βチタン
ブリッジ	βチタン	βチタン	βチタン
テンプル	βチタン	βチタン	βチタン
ヨロイ	βチタン	βチタン	βチタン
丁番ネジ	Zスクリューネジ	Zスクリューネジ	Zスクリューネジ
ブローチネジ	OSロックネジ	OSロックネジ	—
クリングスネジ	ステンレス	ステンレス	ステンレス
ノーズパッド	C P	C P	C P
モダン	C P	C P	C P

★ モダン合口部間の距離 CP = セルロース・プロピオネート



作家プロフィール

浦山 薫

東京芸術大学大学院を修了後、企業で製品デザイン開発に携わる傍らで造形活動を展開。その間に、日本クラフト展・朝日現代クラフト展・京都デザインコンペティション等での受賞歴多数。

フリーランスに転身後は、心地よさや静けさといった人の心に働きかけるカタチをテーマとした表現活動を続けている。

最近では、日独交流150周年事業BASFデザインアワードトロフィーデザイン(東京現代美術館)、ドローイングイメージによる花器たち展(京王プラザホテルロビーギャラリー・東京新宿)などの活動があげられる。

 **Clear-Vision**
株式会社 クリアヴィジョン
<http://clear-vision.jp/>

本 社：〒110-0016 東京都台東区台東 2-26-6 稲垣ビル 3階
Tel: 03-3831-5384 Fax: 03-3833-5820
E-mail: cv-t@clear-vision.jp
仙台営業所：〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院 2-1-11
プレシーザ仙台ビル 9階
Tel: 022-261-6550 Fax: 022-261-1093